

医療機器の安全管理を考えるシンポジウム

日 時：平成24年3月9日（金）13：00～17：00（12：30 開場）
場 所：科学技術館 サイエンスホール（東京都千代田区北の丸公園 2-1）
定 員：400名（申込先着順）・参加費については無料となります。
主 催：（財）医療機器センター附属医療機器産業研究所及び（一社）日本医療機器工業会

【開催趣旨】

平成19年の医療法改正では医療の安全を確保するための措置に重点が置かれ、「医療機器に係る安全確保のための体制の確保」が医療施設に義務付けられましたが、①医療施設の規模、診療内容、②機器の多様性や人的資源・資金面の課題、③安全管理のための具体的方法が示されていないことなどから、医療現場における安全管理対応に苦慮している医療機関が存在すると考えられたため、医療機器センターと日本医療機器工業会では共同調査により医療現場を取り巻く医療機器の安全管理の実態を把握することを目的とした「治療機器・施設関連機器に関する安全管理実態」調査を行いました。

本シンポジウムでは、この調査結果の詳細解説とともに医療現場で医療機器を使用している立場からの実態と課題や病院経営の立場からの実態と課題もご講演頂き、総合討論にて医療機器の安全管理を多面的に検討し、医療機器の安全管理および医療事故防止対策の推進に何が必要かを参加者と共に探ることを期待します。

【プログラム】

- 13：00～13：10 開会挨拶 財団法人医療機器センター 理事長 渡辺敏
一般社団法人日本医療機器工業会 理事長 松本謙一
- 13：10～14：00 （特別講演）医療機器の安全管理 — 厚生労働科学研究成果をふまえて
防衛医科大学校副校長・教授 菊池 真 氏
- 14：00～14：30 アンケート調査の結果と総論
～治療機器・施設関連機器関係工業会からの提言～
一般社団法人日本医療機器工業会法制部会保守・修理業委員会 遠山 靖常
- 14：30～15：10 医療者の立場から医療機器の安全使用を考える
武蔵野赤十字病院 医療安全推進室 看護師長 杉山 良子 氏
- 15：10～15：25 休 憩
- 15：25～16：00 病院経営資源からみた医療機器安全管理の実態と課題
～医療機器の安全管理に必要な『ヒト』・『もの』・『金』～
東京大学医学部附属病院 企画情報運営部／企画経営部助教 新 秀直 氏
- 16：00～17：00 総合討論：医療機器の安全管理を考える
共同座長 財団法人医療機器センター附属医療機器産業研究所長 渡辺 敏
一般社団法人日本医療機器工業会 宇佐美 光司
特別発言 厚生労働省医政局経済課医療機器政策室長 関野 秀人 氏

【お申込方法】お申込みをご希望の方は当研究所ホームページよりお申込み下さい。

当研究所ホームページアドレス <http://www.jaame.or.jp/mdsi/mdsi.html>

お申込みはこちらから → http://www.jaame.or.jp/koushuu/mdsi/mdsi_seminar.html

受付締切：平成24年2月29日（水）

お申込みは先着順とさせていただきます、定員に達し次第締め切らせていただきます。

【本調査報告書】シンポジウム当日は配布いたしません。当財団ホームページよりダウンロードが可能ですので各自ご確認下さい。

【お問い合わせ先】

財団法人医療機器センター附属 医療機器産業研究所 担当：岩倉
電話：03-3813-8553 FAX：03-3813-8733 E-mail：mdsi@jaame.or.jp

会場地図



電車の場合

【東京メトロ東西線】

T-08 「竹橋」 駅下車 (1b 出口) 徒歩 7 分
T-07 「九段下」 駅下車 (2 番出口) 徒歩 7 分

【東京メトロ半蔵門線】

Z-06 「九段下」 駅下車 (2 番出口) 徒歩 7 分

【都営地下鉄新宿線】

S-05 「九段下」 駅下車 (2 番出口) 徒歩 7 分